

「平和堂 CSR報告書2011」アンケート

「平和堂CSR報告書2011」をご覧ください、ありがとうございました。

是非、皆様の率直なご意見・ご感想をお聞かせください。

お寄せいただいた内容を、今後の平和堂のCSR活動や報告書づくりに活かしてまいります。

お手数ですがアンケートにご回答のうえ、FAXにて下記までお送りください。

株式会社平和堂 CSR報告書編集委員会 FAX 0749-23-3118

Q1 この報告書をお読みになって、いかがでしたか？

わかりやすさ	わかりやすい	普通	わかりにくい
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		
内 容	充 実	普通	物足りない
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

Q2 印象に残った、または興味を持たれた内容をお選びください。(いくつでも可)

- | | | |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> 目次・編集方針 (P1・P2) | <input type="checkbox"/> 環境活動をみんなでいっしょに (P17・P18) | <input type="checkbox"/> 社会からも信頼される存在に (P29・P30) |
| <input type="checkbox"/> 経営者緒言 (P3・P4) | <input type="checkbox"/> 地球温暖化対策 (P19・P20) | <input type="checkbox"/> ●社員からも |
| <input type="checkbox"/> 地域に根ざして社会に貢献 (P5・P6) | <input type="checkbox"/> 生物多様性を守る取り組み (P21) | <input type="checkbox"/> いきいきと働ける職場づくり (P31・P32) |
| <input type="checkbox"/> ●お客様に本業を通じて | <input type="checkbox"/> 環境コミュニケーション (P22) | <input type="checkbox"/> ●お取引先様からも |
| <input type="checkbox"/> 安全・安心な食品の提供 (P7・P8) | <input type="checkbox"/> お客様と取り組む3R (P23・P24) | <input type="checkbox"/> 公平・公正な取引 (P33) |
| <input type="checkbox"/> 一人ひとりに寄り添うサービスの実践 (P9・P10) | <input type="checkbox"/> 廃棄物の削減とリサイクル (P25) | <input type="checkbox"/> ●株主・投資家からも |
| <input type="checkbox"/> お客様ご満足度向上のために (P11・P12) | <input type="checkbox"/> 事業活動による環境影響 (P26) | <input type="checkbox"/> 適正な情報開示 (P34) |
| <input type="checkbox"/> ●地域社会の一員として | <input type="checkbox"/> 環境マネジメント (P27) | <input type="checkbox"/> ガバナンス、コンプライアンス (P35) |
| <input type="checkbox"/> 食育を通じて皆様の健康を応援 (P13・P14) | <input type="checkbox"/> 環境会計 (P28) | <input type="checkbox"/> 事業概要 (P36) |
| <input type="checkbox"/> 元気な地域づくりを皆様とともに (P15・P16) | | <input type="checkbox"/> 読者とのコミュニケーション (P37) |
| | | <input type="checkbox"/> 第三者意見 (P38) |

Q3 報告書について、今後改善すべき点や知りたい情報、ご感想などをお聞かせください。

Q4 平和堂のCSR活動についてどのように評価されますか？

評価できる	普通	評価できない
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

Q5 平和堂のCSR活動について、今後期待されることやご意見などをお聞かせください。

この報告書は主にどのような立場でお読みになりましたか？

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> お客様 | <input type="checkbox"/> 株主・投資家 | <input type="checkbox"/> お取引先様 | <input type="checkbox"/> 企業・団体の環境・CSR等ご担当者 |
| <input type="checkbox"/> NPO・NGO | <input type="checkbox"/> 学生 | <input type="checkbox"/> 行政機関 | <input type="checkbox"/> 報道機関 |
| <input type="checkbox"/> 研究・教育機関 | <input type="checkbox"/> 店舗の近隣住民 | <input type="checkbox"/> 平和堂社員または家族 | <input type="checkbox"/> その他 () |

お住まいの 市町村	都道 府県	市 郡	町 村	性 別	男・女	ご年齢	歳
--------------	----------	--------	--------	-----	-----	-----	---

GRIガイドライン対照表

「平和堂CSR報告書2011」の編集にあたり、NGO団体GRI(Global Reporting Initiative)が発行する企業の持続可能性に関する報告書の国際的なガイドライン「サステナビリティレポートガイドライン2006(第3版)」を参考にしています。

項目		掲載頁	
1. 戦略および分析			
1.1	組織にとっての持続可能性の適合性とその戦略に関する組織の最高意思決定者(CEO、会長またはそれに相当する上級幹部)の声明	P3	
2. 組織のプロフィール			
2.1	組織の名称	P36	
2.2	主要なブランド、製品・サービス	P36	
2.4	組織の本社の所在地	P36	
2.6	所有形態の性質と法的形式	P36	
2.7	参入市場(地理的内訳、参入セクター、顧客/受益者の種類を含む)	P36	
2.8	報告組織の規模(従業員数、総売上高、負債および株主資本に区分した総資本、提供する製品・サービスの量)	P36	
3. 報告要素			
報告書のプロフィール			
3.1	提供する情報の報告期間(会計年度/暦年など)	P2	
3.3	報告サイクル(年次、半年ごとなど)	P2	
3.4	報告書またはその内容に関する質問の窓口	裏表紙	
報告書の範囲			
3.6	報告書の報告組織範囲(例えば、国、部署、リース施設、共同事業、サプライヤー(供給者)など)	P2	
3.7	報告書の報告範囲や報告組織に関する具体的な制限事項	P2	
GRIガイドライン対照表			
3.12	報告書内の標準開示項目の掲載場所を示す表	本紙	
4. ガバナンス、コミットメント、エンゲージメント			
ガバナンス			
4.1	戦略の設定または全組織的監督など、特別な業務を担当する最高統治機関の下にある委員会を含む統治構造(ガバナンスの構造)	P35	
4.4	株主および従業員が最高統治機関に対して提案および指示を提供するためのメカニズム	P34-P35	
4.6	最高統治機関が利益相反問題を回避するために実施しているプロセス	P35	
4.8	経済的、環境的、社会的パフォーマンスとその実践状況に関して、組織内で開発したミッション(使命)、バリュー(価値)、行動規範および原則	P27	
4.9	組織が経済的、環境的、社会的パフォーマンスを特定し、マネジメントしていることを最高統治機関が監督するためのプロセス。関連のあるリスクとチャンスおよび国際的に合意された基準、行動規範および原則への支持または遵守を含む	P35	
外部のイニシアティブへのコミットメント			
4.11	組織が予防的アプローチまたは原則に取り組んでいるかどうか、およびその方法はどのようなものかについての説明	P8	
ステークホルダーの参画			
4.17	ステークホルダー参画を通じて浮かびあがった主要なテーマおよび懸案事項と、それらに対して組織がどのように対応したか	P37-P38	
5. マネジメントアプローチとパフォーマンス指標			
経済			
経済パフォーマンス	EC1.	創出したあるいは分配された直接的な経済価値の分配(収益、営業経費、従業員への給与、寄付およびその他のコミュニティへの投資、内部留保、および資本提供者や政府に対する支払い金など)	P17-P20 P23-P28 P34-P36
環境			
環境的パフォーマンスについてのマネジメント・アプローチ			P27
環境的パフォーマンスについての目標			P27
環境的側面についての方針			P4
組織の責任			P27
エネルギー	EN3.	一次エネルギー源ごとの直接エネルギー消費量	P20
	EN4.	一次エネルギー源ごとの間接エネルギー消費量	P20
	EN5.	省エネルギーおよび効率改善によって節約されたエネルギー量	P20
	EN6.	エネルギー効率の高い、あるいは再生可能エネルギーを基礎とした製品およびサービスを提供する率先取り組み、およびこの取り組みの結果として得られた、必要エネルギー量の減少	P20
	EN7.	間接的エネルギー消費量削減のための率先取り組み、および達成された減少量	P20
水	EN8.	水源からの総取水量	P26
生物多様性	EN12.	保護地域および保護地域外で、生物多様性の価値が高い地域での生物多様性に対する活動、製品およびサービスの暫しい影響の説明	P21
	EN16.	直接および間接的な温室効果ガス排出の総重量	P20
放出物、排出物および廃棄物	EN18.	温室効果ガスを削減するための率先取り組み、および達成された削減量	P20

項目		掲載頁	
環境			
放出物、排出物および廃棄物	EN20.	NOx、SOxおよびその他の重大な排気物質についての種類別排出重量	P26
	EN21.	排水の水質および流出先ごとの総量	P26
	EN22.	廃棄物の種類別および廃棄方法ごとの総重量	P25-P26
製品とサービス	EN26.	製品およびサービスの環境影響を軽減する率先取り組みと軽減された程度	P17-P18 P23-P24
	EN27.	販売された製品および包装資材に対し、使用済みとなり再生利用された割合(種類別)	P23-P24 P25-P26
輸送	EN29.	組織運営のために利用される製品およびその他の物品、材料の移動、および労働力の移動が、環境に与える重大な影響	P20-P26
その他全般	EN30.	種類ごとの、環境保護目的の総支出および投資額	P28
社会			
労働			
労働側面についてのマネジメント・アプローチ		P35	
研修および意識向上		P29-P30 P31-P32	
監視およびフォローアップ		P29-P30 P31-P32	
雇用	LA1.	雇用の種類、雇用契約および地域別の総労働力の内訳	P29
	LA8.	深刻な病気に関して、労働者、その家族またはコミュニティのメンバーを支援するために設けられている、教育、研修、カウンセリング、予防および危機管理プログラム	P32
	LA9.	労働組合との正式合意に盛り込まれている安全衛生のテーマ	P32
教育研修	LA11.	従業員の継続的な雇用適性を支援し、キャリア終了管理を支援する技能管理および生涯学習のためのプログラム	P29-P30 P31-P32
多様性と機会	LA13.	性別、年齢、マイノリティグループ、およびその他の多様性に関する指標に従ったカテゴリー別の、統治体の構成および従業員の内訳	P29-P30 P32
人権			
人権側面についてのマネジメント・アプローチ		P31-P35	
人権側面についての方針		P31	
研修および意識向上		P31	
投資および調達慣行	HR3.	業務に関連した人権的側面に関する方針および手順についての従業員研修の総時間数、および研修を受けた従業員の割合	P31
差別対策	HR4.	差別が行われた事例の総数、および対処措置の内容	P31
社会			
社会側面(地域社会、不正行為、公共政策、競争抑止行動、法令遵守)についてのマネジメント・アプローチ		P33-P35	
社会側面についての方針		P2	
研修および意識向上		P33-P35	
地域社会	SO1.	参入、事業展開および撤退を含む、コミュニティに対する事業の影響を評価し管理するためのプログラムおよび実践の性質、対象およびその実効性	P13-P14 P15-P16
不正行為	SO3.	組織の反汚職・不正行為に関する方針および手順に関して訓練を受けた従業員の割合	P33-P35
製品責任			
製品責任側面についてのマネジメント・アプローチ		P12-P35	
製品責任側面についての方針		P8	
研修および意識向上		P8	
監視およびフォローアップ		P7-P8 P11-P12	
顧客の安全衛生	PR1.	製品およびサービスの安全衛生面での影響改善へ向けた評価を行うための、ライフサイクルの諸段階、および評価の手順の対象となる主要製品・サービス区分の割合	P5-P6 P7-P8
製品とサービスのラベリング	PR3.	手順に基づき求められる製品・サービスの関連情報の種類、およびそれらの情報要請の対象となる主要製品およびサービスの割合	P5-P6 P7-P8 P17
	PR5.	顧客満足度を測定する調査の結果を含む、顧客満足に関する実践	P11-P12
マーケティング・コミュニケーション	PR6.	広告、宣伝および後援を含むマーケティングに関する法律、基準および自主規定を遵守するためのプログラム	P8

注) 報告している項目のみを抜粋して掲載しています。

お手数ですが裏面のアンケートにご回答のうえ、FAXにて下記までお送りください。

株式会社平和堂 CSR報告書編集委員会
〒522-8511 滋賀県彦根市小泉町31番地
TEL 0749-23-3150 URL <http://www.heiwado.jp/>

FAX. 0749-23-3118